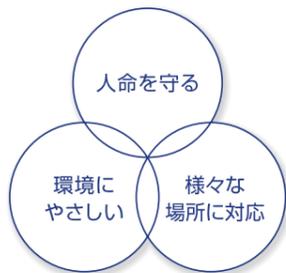


平成16年度 消防庁長官表彰優秀賞受賞



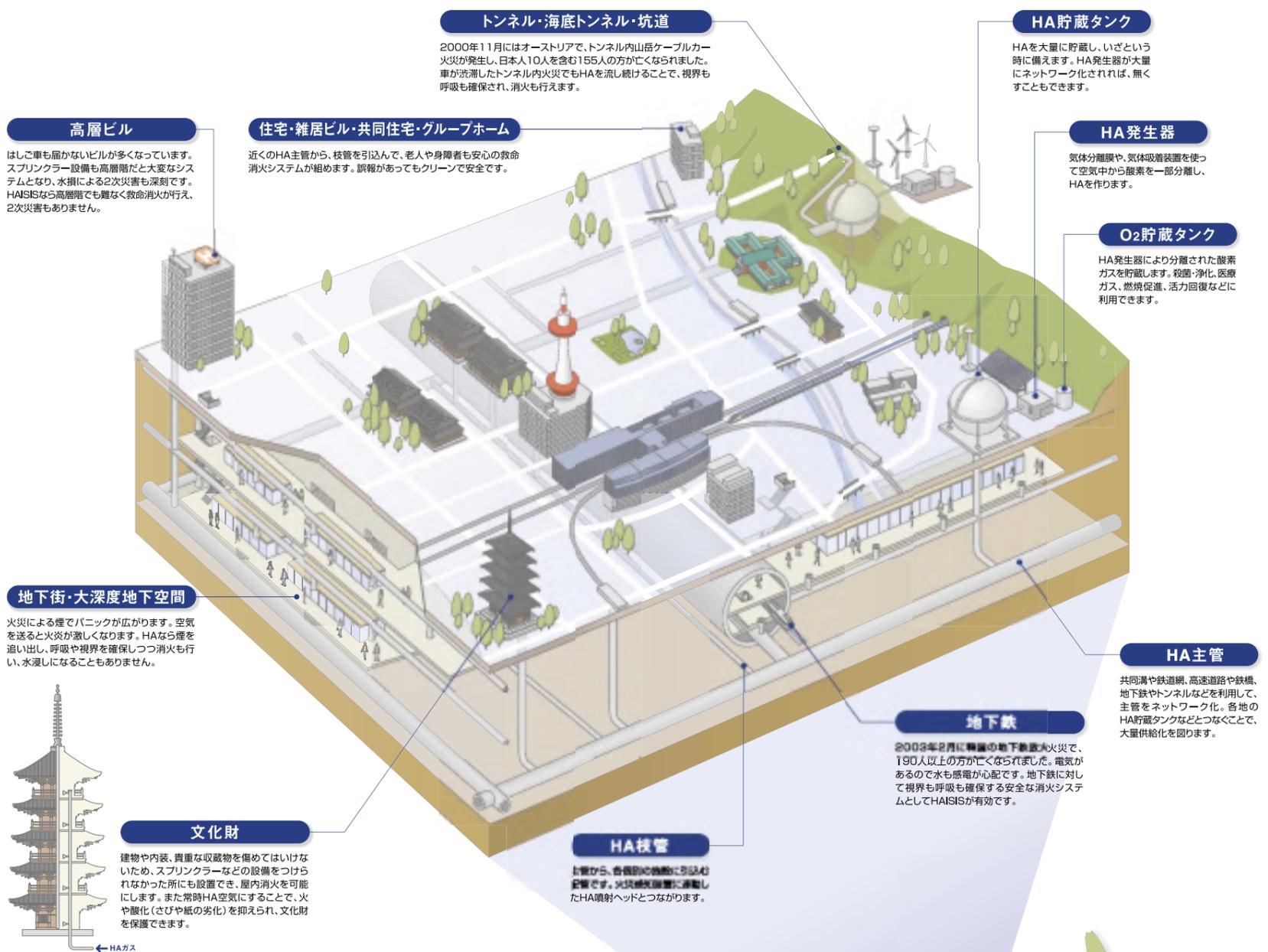
近未来の消防システム

# HAISIS

» Hypoxic Air Inerting Safety Infrastructure System

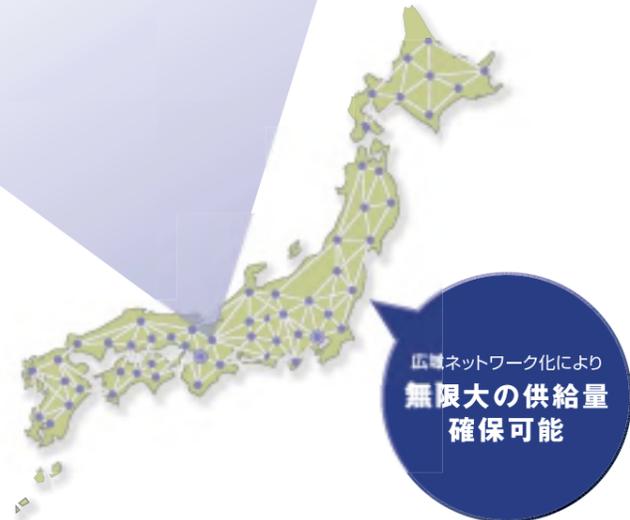
## HAISIS [ハイス]とは…

酸素濃度12.5%の低酸素空気(Hypoxic Air=HA)は、「息はできるが火は点かない」という“魔法の空気”です。このHAを社会インフラとして整備し、誰でも、いつでも、何処でも、いくらでも、利用できるようにして、火災現場の空気をHAで置き換え、有毒ガスから人命を守り、同時に消火も行おうというシステムの提案です。



## HAISISの特長

- クリーン・セーフティ・エコロジー
- 息はできて火は消える、魔法の空気(HA)を利用する。
- 火災現場の空気を完全にHA置換する。
- 救命(換気)、避難・救助(視界確保)、屋内消火を同時に行う。
- 結局消火は“中は空気、外は水”
- インフラとして、共同利用する事で、初めて可能となるシステム。
- 原料は「空気」。製造も自然エネルギーを使えば、環境汚染ゼロ。
- 製造時CO<sub>2</sub>除去装置を組み込めば、地球温暖化防止にも寄与。
- 避難困難箇所、閉塞空間など、今まで消火困難な場所にも適応。
- 経年変化抑止ガス、鮮度保持ガスとしても利用可能。



広域ネットワーク化により  
無限大の供給量  
確保可能